

第3節 西川津遺跡1995年度調査における樹種鑑定

古野 毅（島根大学総合理工学部）

渡辺正巳（文化財調査コンサルタント㈱）

（1）はじめに

西川津遺跡は島根県東部松江平野の北東に位置し、朝酌川の中・下流域に分布する複合遺跡である。

本報は、西川津遺跡の1995年度発掘調査に伴って出土した杭材、用途不明大径木についての樹種鑑定結果をまとめたものである。

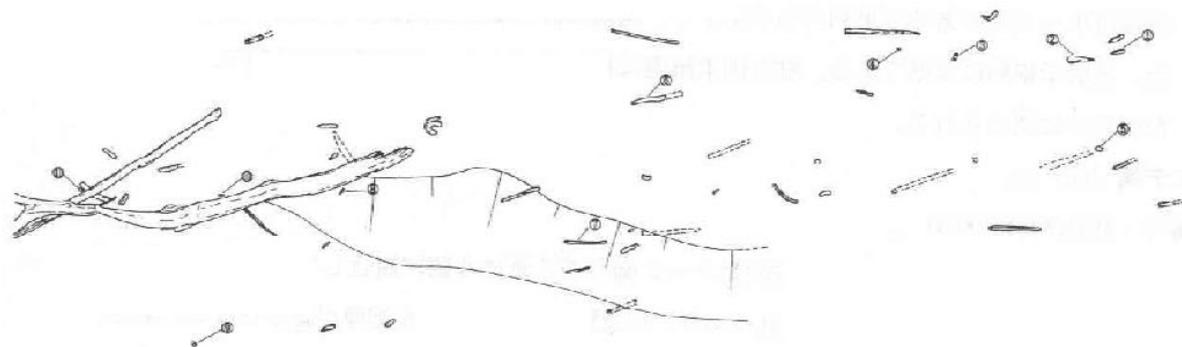
（2）試料について

樹種鑑定を行った試料の内、杭材の配置を第160図に示す。

樹種鑑定に当たり、第161図に示すフローチャートに従い永久プレパラートを作成した。また、作成した永久プレパラートは文化財調査コンサルタント㈱において整理保存している。

（3）樹種の鑑定と記載

鑑定結果を表45に示す。また、以下に分類群毎に樹種決定に至った特徴の記載を示す。



第160図 試料杭材配置図（II区（右岸）C調査区）（S= 1:50）

モミ属 *Abies* sp.

試料番号：2(W95112102)

記載：構成細胞は仮道管、放射柔細胞からなる。早材から晩材への移行はやや急で、晩材の幅は広い。分野壁孔はスギ型で2～4個存在する。また、放射柔細胞に典型的なじゅず状末端壁をもつ。

ヒノキ属 *Chamaecyparis* sp.

試料番号：1(W95112101)、3(W95112103)、4(W95112104)、5(W95112201)、6(W95112202)、7(W95112203)、8(W95112204)、9(W95112205)、10(W95112801)、11(W95112802)

記載：構成細胞は仮道管、樹脂細胞、放射柔細胞からなる。早材から晩材への移行はややゆるやかで、晩材の幅は非常に狭い。一部の試料では不連続年輪が認められる。樹脂細胞が認められるが少なく、接線状配列を示す試料もある。分野壁孔は一部の試料で不明瞭であるが、ヒノキ型で2～4個存在する。また、インデンチャーが認められる試料もある。

コナラ属 (アカガシ亜属) *Quercus* (sub. *Cyclobalanopsis*) sp.

試料番号：29R(W95112804)

記載：中庸で円形ないし楕円形の道管が単独で放射方向に配列する放射孔材である。道管せん孔は単せん孔で、周囲仮道管が存在する。また、道管にはチロースが発達している。軸方向柔細胞は接線方向に1ないし2細胞幅の典型的な独立帯状柔組織を形成している。放射組織は同性で、単列放射組織ときわめて幅の広い広放射組織がある。さらに道管放射組織間壁孔は柵状を示す。

サカキ *Cleyera japonica* Thunb.

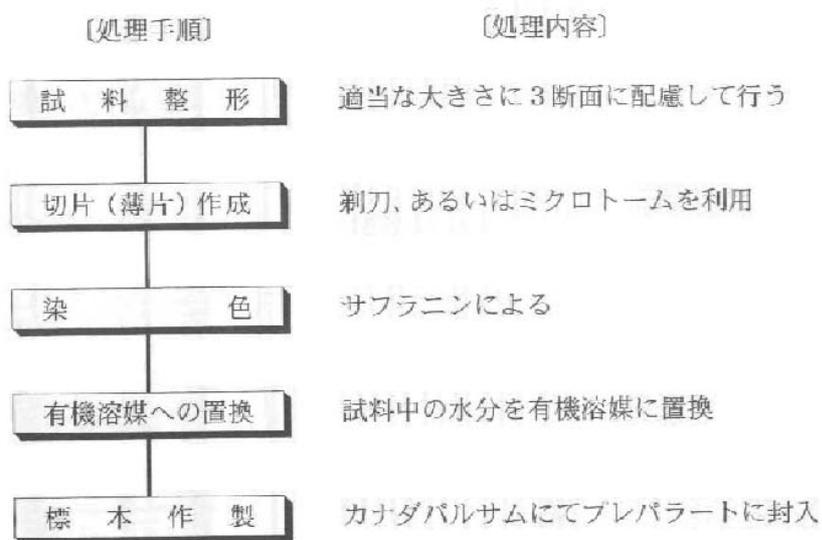
試料番号：11R(W95112805)

記載：小道管が、単独ないし数個複合して散在状に多数分布する散孔材である。道管の形状は角張っているものが多い。道管せん孔は階段せん孔で、パーの数は多く、非常に顕著である。放射組織は単～2列であるが単列のものも多く、両端に直立細胞を数個持つ異性II型を示す。また、放射柔細胞は厚壁である。軸方向柔細胞は散在状である。木部繊維も厚壁で、有縁壁孔が明らかに認められる。

カエデ属 *Acer* sp.

試料番号：10R(W95112803)

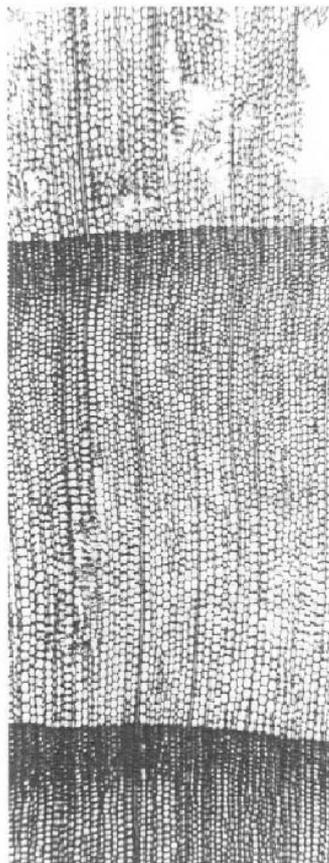
記載：小さい道管が、単独ないし放射方向に2～3個（ごく希に4個）複合して散在状に分布する散孔材である。道管せん孔は単せん孔であり、小道管の側壁にらせん肥厚が認められる。また、道管内腔に着色物質を含むものがある。放射組織は1～8細胞幅で、紡錘形を示すものが多い。ほとんど同性であるが、上下辺縁に方形細胞をもつものがある。さらに、軸方向柔組織が幅広く接線方向に不規則に配列し、特徴的な模様をなしている。また、軸方向柔細胞に結晶が認められる。



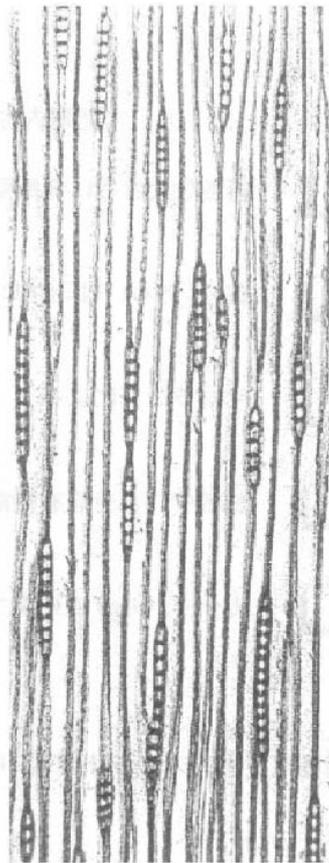
第161図 樹種鑑定用プレパラート作製フローチャート

表45 樹種鑑定結果一覧表

試料番号	樹 種 名	
	和 名	学 名
1	ヒノキ属	<i>Chamaecyparis sp.</i>
2	モミ属	<i>Abies sp.</i>
3	ヒノキ属	<i>Chamaecyparis sp.</i>
4	ヒノキ属	<i>Chamaecyparis sp.</i>
5	ヒノキ属	<i>Chamaecyparis sp.</i>
6	ヒノキ属	<i>Chamaecyparis sp.</i>
7	ヒノキ属	<i>Chamaecyparis sp.</i>
8	ヒノキ属	<i>Chamaecyparis sp.</i>
9	ヒノキ属	<i>Chamaecyparis sp.</i>
10	ヒノキ属	<i>Chamaecyparis sp.</i>
11	ヒノキ属	<i>Chamaecyparis sp.</i>
10R	カエデ属	<i>Acer sp.</i>
11R	サカキ属	<i>Cleyera japonica Thunb.</i>
29R	コナラ属 (アカガシ亜属)	<i>Quercus (sub. Cyclobalanopsis) sp.</i>



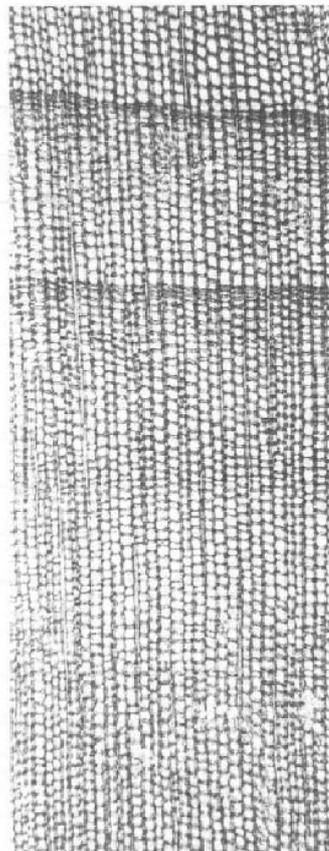
モミ属: 2 横断面40倍



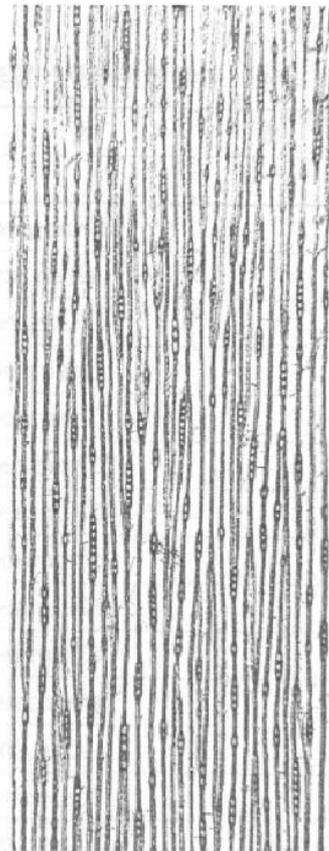
接線断面40倍



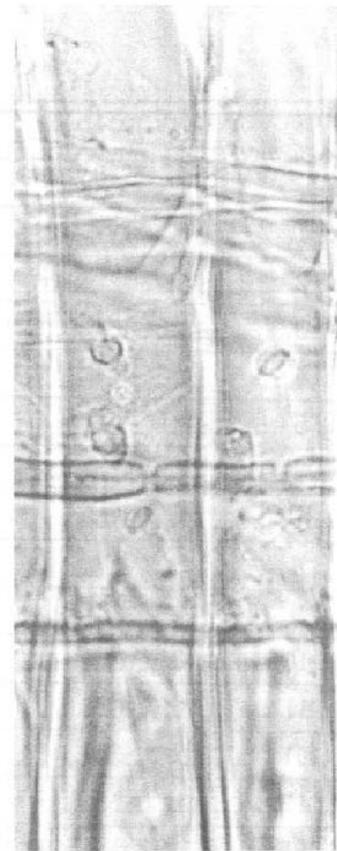
放射断面560倍



ヒノキ属: 9 横断面40倍

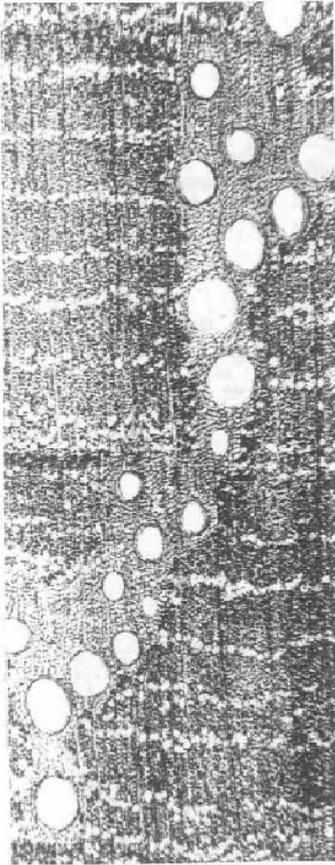


接線断面100倍

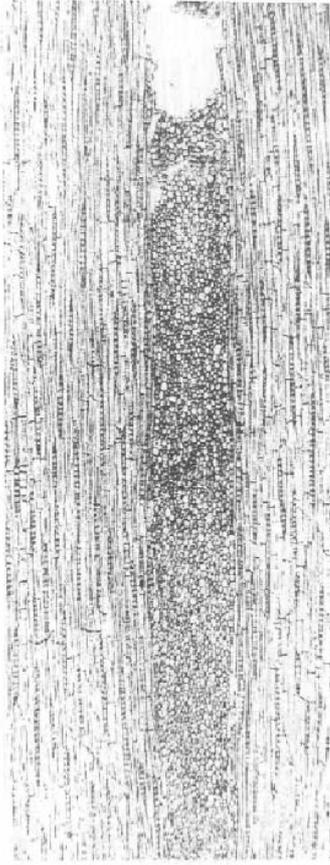


放射断面560倍

写真4 樹種鑑定(1)



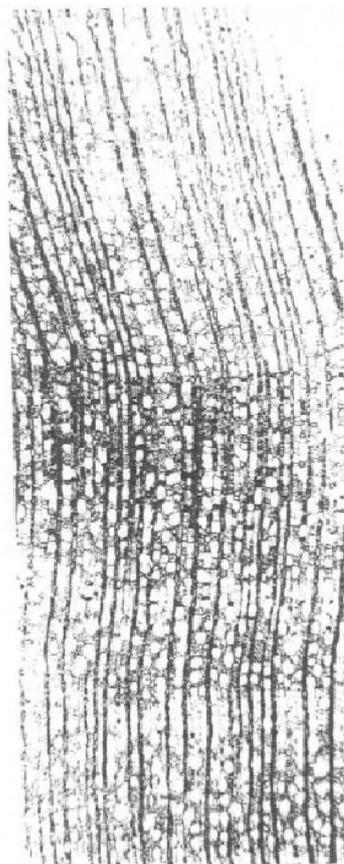
アカガシ亜属: 29 R 横断面40倍



接線断面40倍



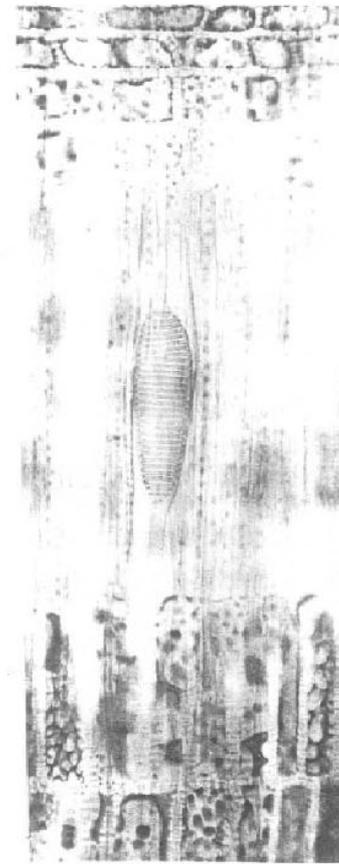
放射断面190倍



サカキ属: 11 R 横断面40倍

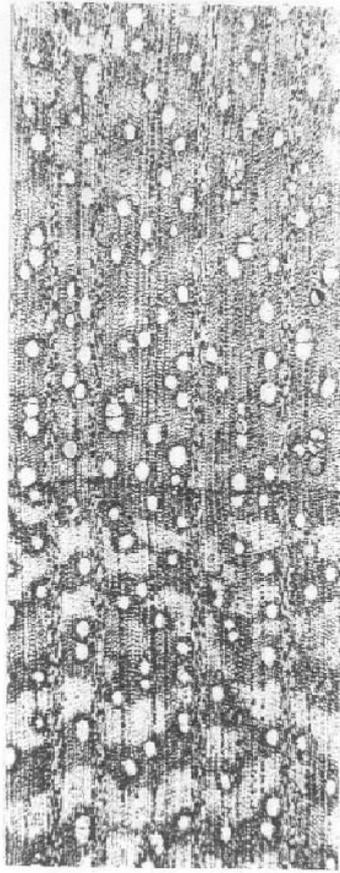


接線断面100倍



放射断面190倍

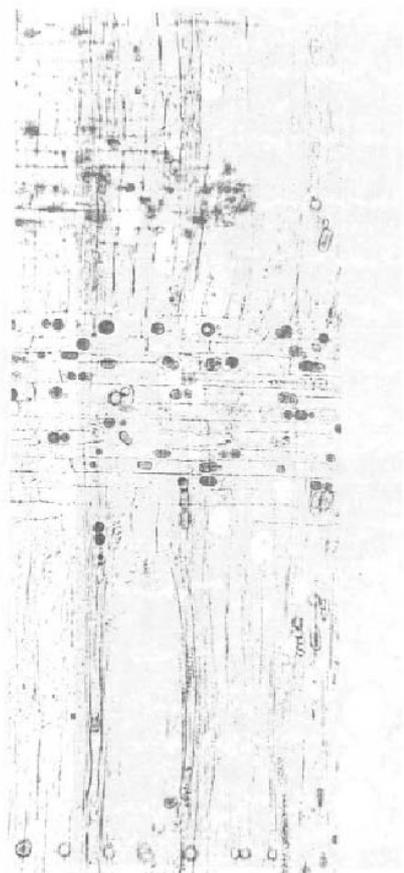
写真5 樹種鑑定(2)



カエデ属 :10R 横断面40倍



接線断面100倍



放射断面190倍

写真6 樹種鑑定(3)